

# 暮らしの底上げ実現に向けた特別決議（案）

雇用・生活の安定と明日への希望——これこそが社会の持続可能性を実現するカギである。雇用労働者の7割を占める中小企業で働く人々や約2,000万人の非正規雇用で働く人々をはじめ、すべての働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」を確実に進めることが不可欠であり、子育て・医療・介護などの将来不安も払拭されなければならない。当然のことながら、雇用と生活に重大な影響を及ぼす労働者保護ルールの改悪は、これに逆行するものであり断じて認められない。

私たちがめざすものは「働くことを軸とする安心社会」である。それは、誰もが公正な労働条件のもとで多様な働き方を通じて社会に参加でき、互いに社会的・経済的な自立を支え合い、自己実現に挑戦できる活力あふれる参加型の社会である。

こうした社会を実現するため、私たちは以下を求めて取り組む。

- 一、将来世代への責任を果たし、真面目に働き生活を営む者が報われ、暮らしの底上げにつながる政策の推進
- 一、誰もが誇りを持って働き続けられる良質な雇用と労働条件の確保、安全・安心に暮らすための社会的セーフティネットの拡充
- 一、立憲主義と民主主義に立脚し、基本的人権、平和主義などの普遍的価値を尊重する、健全で緊張感ある政治の確立

本メーデーを契機に、私たちは「クラシノソコアゲ応援団！2016 RENGOKAMPAIN」を通じて、一人ひとりが、職場・家庭・地域で理解と共感を呼び起こす取り組みをより一層展開し、社会的うねりを巻き起こしていく。そのうえで、連合は、働く者に寄り添う政治の実現をめざして、来たる7月の参議院議員選挙での組織内候補者ならびに推薦候補者全員の勝利に向け、総力を挙げて取り組む。

以上、決議する。

2016年4月29日  
第87回広島県中央メーデー